



## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月28日

上場会社名 株式会社きんでん

上場取引所 東

コード番号 1944 URL <https://www.kinden.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上坂 隆勇

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員経理部長 (氏名) 錦織 和昭

TEL 06-6375-6000

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	556,273	5.1	42,948	4.6	44,794	4.1	32,356	0.4
2020年3月期	585,905	12.4	45,026	11.6	46,727	10.0	32,500	12.7

(注) 包括利益 2021年3月期 46,927百万円 (59.3%) 2020年3月期 29,457百万円 (22.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	156.46		6.8	6.7	7.7
2020年3月期	150.19		7.1	7.3	7.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 70百万円 2020年3月期 84百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	683,022	493,209	72.0	2,400.90
2020年3月期	654,279	464,235	70.8	2,189.45

(参考) 自己資本 2021年3月期 492,056百万円 2020年3月期 462,933百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	43,338	5,846	17,277	169,146
2020年3月期	46,732	28,934	15,761	149,008

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		15.00		17.00	32.00	6,848	21.3	1.5
2021年3月期		16.00		19.00	35.00	7,196	22.4	1.5
2022年3月期(予想)		17.50		17.50	35.00		27.3	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	235,000	2.9	9,400	30.4	10,600	25.6	6,800	29.6	33.18
通期	548,000	1.5	36,600	14.8	38,700	13.6	26,300	18.7	128.33

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	205,141,080 株	2020年3月期	218,141,080 株
期末自己株式数	2021年3月期	194,412 株	2020年3月期	6,702,761 株
期中平均株式数	2021年3月期	206,799,473 株	2020年3月期	216,399,147 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	486,705	5.7	37,496	0.5	41,541	1.3	31,065	1.6
2020年3月期	516,196	13.0	37,701	12.5	42,095	11.0	30,576	16.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	150.22	
2020年3月期	141.30	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
2021年3月期	620,793		455,023		73.3	2,220.21		
2020年3月期	592,198		428,929		72.4	2,028.63		

(参考) 自己資本 2021年3月期 455,023百万円 2020年3月期 428,929百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	205,000	4.8	9,000	28.1	12,000	22.6	8,500	24.8	41.47
通期	475,000	2.4	32,000	14.7	36,000	13.3	25,000	19.5	121.98

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	2
(2) 今後の見通し	4
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	17
5. その他	19
(参考) 個別受注及び売上の工事種別実績状況	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

#### ①当期の経営成績の概況

当期の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、一部に持ち直しの動きがみられたものの、厳しい状況が続きました。

建設業界におきましても、感染症の影響による企業の業績悪化、設備投資抑制に伴う建設市場の縮小、受注環境の悪化が懸念される状況となりました。

このような景況下、当社グループは中期経営計画（2017年度～2020年度）の最終年度となる当事業年度においても、強い事業基盤の確立、更なる生産性向上、労働環境の改善と従業員の満足度向上を図るべく、事業活動を展開してまいりました。

当連結会計年度の当社グループの業績につきましては、

完成工事高	5,562億7千3百万円	（前期比 5.1%減）
営業利益	429億4千8百万円	（前期比 4.6%減）
経常利益	447億9千4百万円	（前期比 4.1%減）
親会社株主に帰属する当期純利益	323億5千6百万円	（前期比 0.4%減）

となりました。完成工事高並びに全ての利益は、前期実績を下回りました。また、2021年1月29日に発表しました通期連結業績予想に対して、すべて上回る結果となりました。

個別業績につきましては、

完成工事高	4,867億5百万円	（前期比 5.7%減）
営業利益	374億9千6百万円	（前期比 0.5%減）
経常利益	415億4千1百万円	（前期比 1.3%減）
当期純利益	310億6千5百万円	（前期比 1.6%増）

となりました。完成工事高、営業利益、経常利益は前期実績を下回りましたが、当期純利益は前期実績を上回りました。また、2021年1月29日に発表しました通期個別業績予想に対して、すべて上回る結果となりました。

#### (個別の完成工事高)

完成工事高は、前期より294億9千万円減少し、4,867億5百万円(前期比5.7%減)となりました。

得意先別は、関西電力㈱（関西電力送配電㈱を含む）が前期より28億7千6百万円増加し718億4千8百万円（前期比4.2%増）、関西電力グループが前期より1億8千5百万円減少し178億6千万円（前期比1.0%減）となり、一般得意先は前期より321億8千1百万円減少し3,969億9千7百万円（前期比7.5%減）となりました。

工事種別は、配電工事が前期より2億6千7百万円増加し632億6千1百万円（前期比0.4%増）、一般電気工事が前期より351億3千4百万円減少し3,065億4千6百万円（前期比10.3%減）、情報通信工事が前期より47億9千万円増加し551億9千万円（前期比9.5%増）、環境関連工事が前期より6億6千8百万円増加し352億2千万円（前期比1.9%増）、電力その他工事が前期より8千3百万円減少し264億8千6百万円（前期比0.3%減）となりました。配電工事的増加の主な要因は、関西電力送配電㈱の工事量が増加したこと、一般電気工事的減少の主な要因は、物流施設等が増加したものの事務所ビルや商業・娯楽施設、工場等が減少したこと、情報通信工事的増加の主な要因は、LAN工事や携帯電話関連等が増加したこと、環境関連工事的増加の主な要因は、商業・娯楽施設が減少したものの、保健・医療施設、教育・文化施設等が増加したこと、電力その他工事的減少の主な要因は、架空送電線工事、地中送電線工事等が増加したものの発・変電所工事等が減少したことによります。

#### (個別の受注工事高)

受注工事高は、前期より62億9千7百万円増加し5,072億2千2百万円(前期比1.3%増)となりました。

得意先別は、関西電力㈱（関西電力送配電㈱を含む）が前期より65億2千8百万円減少し702億5千6百万円（前期比8.5%減）となり、関西電力グループが前期より22億1千3百万円増加し187億6千万円（前期比13.4%増）となりました。一般得意先は、前期より106億1千2百万円増加し4,182億4百万円（前期比2.6%増）となりました。

工事種別は、配電工事が前期より5千8百万円減少し633億1千3百万円（前期比0.1%減）、一般電気工事が前期より35億1千6百万円減少し3,200億4千3百万円（前期比1.1%減）、情報通信工事が前期より37億2千3百万円増加し561億6千4百万円（前期比7.1%増）、環境関連工事が前期より27億円増加し380億1千8百万円（前期比7.6%増）、電力その他工事が前期より34億4千8百万円増加し296億8千3百万円（前期比13.1%増）となりました。一般電気工事的減少の主な要因は、事務所ビル、物流施設等が増加したものの工場や保健・医療施設、教育・文化施設等が減少したこと、情報通信工事的増加の主な要因は、LAN工事や携帯電話関連等が増加したこと、環境関連工事的増加の主な要因は、事務所ビルや教育・文化施設等が増加したこと、電力その他工事的増加の主な要因は、架空送電線工事が減少したものの発・変電所工事等が増加したことによります。

②当期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末と比べ174億2千9百万円増加し、4,342億2千9百万円（前年度末比4.2%増）となりました。手元資金（現金及び現金同等物）が増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ113億1千3百万円増加し、2,487億9千3百万円（前年度末比4.8%増）となりました。有形固定資産は、9億2千1百万円減少し、986億6千2百万円となりました。新規取得及び除売却に特に大きなものはなく、主に減価償却による減少となっています。投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ124億5千6百万円増加し、1,452億1千5百万円となりました。株価上昇に伴い投資有価証券が増加したことが主な要因です。

これらの結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ287億4千2百万円増加し、6,830億2千2百万円（前年度末比4.4%増）となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末と比べ73億4千9百万円減少し、1,622億2千5百万円（前年度末比4.3%減）となりました。減少の主な要因は、支払手形・工事未払金等が減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ71億1千8百万円増加し、275億8千8百万円（前年度末比34.8%増）となりました。株価上昇に伴う繰延税金負債の増加が主な要因です。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億3千万円減少し、1,898億1千3百万円（前年度末比0.1%減）となりました。

（純資産）

株主資本は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による増加、株主配当及び自己株式取得による減少等の結果、前連結会計年度末と比べ144億2千万円増加し、4,490億3千7百万円となりました。なお、2021年2月26日に自己株式の消却を実施し、自己株式は△3億7百万円となりました。その他の包括利益累計額は、株価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末と比べ147億2百万円増加し、430億1千8百万円となりました。

また、非支配株主持分は11億5千2百万円となりました。

これらの結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ289億7千3百万円増加し、4,932億9百万円（前年度末比6.2%増）となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末より1.2ポイント上昇し、72.0%となりました。

③当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払等があったものの、税金等調整前当期純利益の計上等により、433億3千8百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産や投資有価証券の取得等により、58億4千6百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得や配当金の支払等により、172億7千7百万円のマイナスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より201億3千7百万円増加し、1,691億4千6百万円となりました。

(2) 今後の見通し

今後につきましては、新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、景気の先行きにおいても不透明な状況が続くと思われま

す。建設業界においては、民間設備投資の減少等も懸念され、景況感は依然厳しい状況が見込まれます。

このように見通しの立てにくい経営環境下ではありますが、当社グループは、お客様のニーズに応じて高い技術と技能で安心と安全と快適をお届けしながら、社会へ貢献してまいります。

(次期（2022年3月期）の業績予想等)

業績予想については、連結、個別とも、完成工事高並びに各利益については、減少を見込んでいます。

次期（2022年3月期）の連結業績につきましては、

完成工事高	5,480億円（当期比 1.5%減）
営業利益	366億円（当期比 14.8%減）
経常利益	387億円（当期比 13.6%減）
親会社株主に帰属する当期純利益	263億円（当期比 18.7%減）

個別業績につきましては、

完成工事高	4,750億円（当期比 2.4%減）
営業利益	320億円（当期比 14.7%減）
経常利益	360億円（当期比 13.3%減）
当期純利益	250億円（当期比 19.5%減）

と見込んでいます。

また、個別受注工事高予想については、4,900億円（当期比 3.4%減）と見込んでいます。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主各位への利益配分を経営の重要課題の一つと位置付けております。配当につきましては、安定的かつ継続的な配当が第一義との基本方針に加え、業績等を考慮する配当政策を実施しており、業績予想をもとに算出した年間配当の額の半額を中間配当としてお支払いし、期末時点で確定した業績等により算出した年間配当の額から中間配当を差し引いたものを期末配当とすることとしております。

上記の配当方針に基づき、当期（2021年3月期）の中間配当金につきましては、2020年7月30日に公表した予定どおり1株当たり16円を実施させていただきました。当期の期末配当金につきましては、当期の業績等により2020年7月30日に公表した予定の1株当たり16円から3円増配し、1株当たり19円とさせていただきます、これにより当期の年間配当金は1株当たり35円を予定しています。

次期（2022年3月期）以降につきましては、下記のとおり配当方針を変更いたします。

当社は、長期的な視点に立ち、競争力の源泉である人的資源を軸とした事業基盤拡充を積極的に行い、さらなる持続的成長・発展を遂げていくことこそが、全てのステークホルダーの長期的な利益に資するものと考えております。そのなかで、株主各位への利益配分は今後も経営の重要課題の一つと位置付け、安定的かつ継続的な配当を基本方針とし、業績及び財務の状況を踏まえて実施して参ります。また、利益配分の機会の充実を図るために中間配当制度を実施し、記念すべき節目や期ごとには記念配当を行うなど、株主重視の経営を目指しています。1株当たりの年間配当の額は、業績予想をもとに算出した年間配当の額の半額を中間配当としてお支払いし、期末時点で確定した業績等により算出した年間配当の額から中間配当を差し引いたものを期末配当とすることとしております。

なお、次期（2022年3月期）は、1株当たりの年間配当金を35円と予定し、そのうち1株当たり17円50銭を中間配当金とし、同17円50銭を期末配当金とする予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	50,791	42,422
受取手形・完成工事未収入金等	220,635	208,982
有価証券	107,002	136,409
未成工事支出金	18,076	18,012
材料貯蔵品	1,502	2,440
預け金	10,000	20,000
その他	10,518	6,949
貸倒引当金	△1,725	△987
流動資産合計	416,800	434,229
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	96,067	96,597
機械・運搬具	40,130	40,596
工具器具・備品	11,604	11,730
土地	57,851	58,109
建設仮勘定	140	180
減価償却累計額	△106,210	△108,553
有形固定資産合計	99,584	98,662
無形固定資産		
無形固定資産	5,136	4,915
投資その他の資産		
投資有価証券	114,032	133,796
長期預け金	10,000	—
退職給付に係る資産	2,702	5,711
繰延税金資産	1,392	992
その他	5,526	5,582
貸倒引当金	△894	△866
投資その他の資産合計	132,758	145,215
固定資産合計	237,479	248,793
資産合計	654,279	683,022

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	87,705	73,889
短期借入金	15,817	16,589
未払法人税等	12,183	11,638
未成工事受入金	10,925	16,694
工事損失引当金	2,434	1,483
完成工事補償引当金	605	567
役員賞与引当金	225	207
その他	39,677	41,155
流動負債合計	169,575	162,225
固定負債		
長期借入金	26	59
繰延税金負債	309	6,887
役員退職慰労引当金	207	224
退職給付に係る負債	19,665	20,167
その他	260	249
固定負債合計	20,469	27,588
負債合計	190,044	189,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金	29,136	29,147
利益剰余金	388,879	393,785
自己株式	△9,810	△307
株主資本合計	434,617	449,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,674	42,914
為替換算調整勘定	△864	△1,351
退職給付に係る調整累計額	△493	1,456
その他の包括利益累計額合計	28,316	43,018
非支配株主持分	1,301	1,152
純資産合計	464,235	493,209
負債純資産合計	654,279	683,022

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
完成工事高	585,905	556,273
完成工事原価	484,586	457,042
完成工事総利益	101,318	99,231
販売費及び一般管理費	56,291	56,283
営業利益	45,026	42,948
営業外収益		
受取利息	257	248
受取配当金	1,926	1,801
その他	772	803
営業外収益合計	2,955	2,853
営業外費用		
支払利息	244	184
自己株式取得費用	17	180
支払補償費	91	155
撤去費用	114	126
その他	787	360
営業外費用合計	1,255	1,006
経常利益	46,727	44,794
特別利益		
投資有価証券売却益	157	2,738
退職給付制度改定益	1,603	—
その他	397	110
特別利益合計	2,158	2,848
特別損失		
固定資産除却損	94	67
関係会社整理損	—	122
その他	1,000	25
特別損失合計	1,095	216
税金等調整前当期純利益	47,790	47,427
法人税、住民税及び事業税	16,286	14,645
法人税等調整額	△1,036	510
法人税等合計	15,249	15,156
当期純利益	32,541	32,270
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	40	△85
親会社株主に帰属する当期純利益	32,500	32,356

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	32,541	32,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,189	13,240
為替換算調整勘定	△112	△532
退職給付に係る調整額	6,218	1,949
その他の包括利益合計	△3,083	14,656
包括利益	29,457	46,927
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	29,351	47,058
非支配株主に係る包括利益	105	△131

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	26,411	29,184	363,104	△1,053	417,646
当期変動額					
剰余金の配当			△6,725		△6,725
親会社株主に帰属する当期純利益			32,500		32,500
自己株式の取得				△8,756	△8,756
自己株式の処分		0		0	0
連結子会社株式の取得による持分の増減					—
連結子会社株式の売却による持分の増減		△48			△48
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△47	25,775	△8,756	16,970
当期末残高	26,411	29,136	388,879	△9,810	434,617

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	38,864	△686	△6,711	31,465	1,153	450,265
当期変動額						
剰余金の配当						△6,725
親会社株主に帰属する当期純利益						32,500
自己株式の取得						△8,756
自己株式の処分						0
連結子会社株式の取得による持分の増減						—
連結子会社株式の売却による持分の増減						△48
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△9,189	△177	6,218	△3,149	148	△3,001
当期変動額合計	△9,189	△177	6,218	△3,149	148	13,969
当期末残高	29,674	△864	△493	28,316	1,301	464,235

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	26,411	29,136	388,879	△9,810	434,617
当期変動額					
剰余金の配当			△6,896		△6,896
親会社株主に帰属する当期純利益			32,356		32,356
自己株式の取得				△11,051	△11,051
自己株式の処分					—
自己株式の消却		△0	△20,553	20,554	—
連結子会社株式の取得による持分の増減		11			11
連結子会社株式の売却による持分の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	11	4,906	9,502	14,420
当期末残高	26,411	29,147	393,785	△307	449,037

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	29,674	△864	△493	28,316	1,301	464,235
当期変動額						
剰余金の配当						△6,896
親会社株主に帰属する当期純利益						32,356
自己株式の取得						△11,051
自己株式の処分						—
自己株式の消却						—
連結子会社株式の取得による持分の増減						11
連結子会社株式の売却による持分の増減						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	13,240	△486	1,949	14,702	△149	14,553
当期変動額合計	13,240	△486	1,949	14,702	△149	28,973
当期末残高	42,914	△1,351	1,456	43,018	1,152	493,209

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	47,790	47,427
減価償却費	5,415	6,161
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△361	△765
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	1,957	△950
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△361	688
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△1,258	△369
受取利息及び受取配当金	△2,183	△2,050
支払利息	244	184
投資有価証券売却損益 (△は益)	△155	△2,736
固定資産除売却損益 (△は益)	△192	△38
売上債権の増減額 (△は増加)	4,439	11,315
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△1,128	23
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,105	△13,687
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△2,712	5,877
その他	6,223	5,554
小計	59,821	56,635
利息及び配当金の受取額	2,140	2,086
利息の支払額	△244	△184
法人税等の支払額	△14,985	△15,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,732	43,338
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,959	△2,189
定期預金の払戻による収入	5,730	2,613
預け金の預入による支出	△20,000	△10,000
預け金の払戻による収入	—	10,000
投資有価証券の取得による支出	△8,775	△11,327
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	8,365	10,751
固定資産の取得による支出	△6,473	△4,689
固定資産の売却による収入	331	181
貸付けによる支出	△2,992	△100
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	91	—
その他	△252	△1,086
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,934	△5,846
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△128	771
自己株式の取得による支出	△8,756	△11,052
配当金の支払額	△6,725	△6,896
非支配株主への配当金の支払額	△5	△5
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	2	—
その他	△148	△93
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,761	△17,277
現金及び現金同等物に係る換算差額	△218	△76
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,817	20,137
現金及び現金同等物の期首残高	147,191	149,008
現金及び現金同等物の期末残高	149,008	169,146

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

最近の有価証券報告書（2020年6月25日提出）における記載から重要な変更がないため、開示を省略しています。

（表示方法の変更）

（連結損益計算書関係）

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「自己株式取得費用」、「支払補償費」及び「撤去費用」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。また、前連結会計年度において、独立掲記していた「営業外費用」の「為替差損」は、営業外費用の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度より「営業外費用」の「その他」に含めています。これらの表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「為替差損」315百万円及び「その他」695百万円は、営業外費用の「自己株式取得費用」17百万円、「支払補償費」91百万円、「撤去費用」114百万円及び「その他」787百万円として組み替えています。

前連結会計年度において、「特別利益」の「その他」に含めていた「投資有価証券売却益」は、「特別利益」の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。また、前連結会計年度において、独立掲記していた「特別利益」の「固定資産売却益」は、特別利益の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度より「特別利益」の「その他」に含めています。これらの表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「特別利益」の「固定資産売却益」283百万円及び「その他」270百万円は、「特別利益」の「投資有価証券売却益」157百万円及び「その他」397百万円として組み替えています。

前連結会計年度において、「特別損失」の「その他」に含めていた「固定資産除却損」は、特別損失の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。また、前連結会計年度において、独立掲記していた「特別損失」の「投資有価証券評価損」は、特別損失の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度より「特別損失」の「その他」に含めています。これらの表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「特別損失」の「投資有価証券評価損」978百万円及び「その他」117百万円は、「特別損失」の「固定資産除却損」94百万円及び「その他」1,000百万円として組み替えています。

（連結キャッシュ・フロー計算書関係）

前連結会計年度において、独立掲記していた「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「投資有価証券評価損益（△は益）」は金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示することとしました。また、前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「投資有価証券売却損益（△は益）」は金額的重要性が増したため、当連結会計年度から独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っています。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「投資有価証券評価損益（△は益）」978百万円及び「その他」5,090百万円は、「投資有価証券売却損益（△は益）」△155百万円及び「その他」6,223百万円として組み替えています。

（セグメント情報）

報告セグメントは設備工事業（建設事業）のみであるため、記載を省略しています。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,189.45円	2,400.90円
1株当たり当期純利益	150.19円	156.46円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	32,500	32,356
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	32,500	32,356
普通株式の期中平均株式数 (千株)	216,399	206,799

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	464,235	493,209
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	1,301	1,152
(うち非支配株主持分) (百万円)	(1,301)	(1,152)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	462,933	492,056
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数 (千株)	211,438	204,946

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	22,862	16,497
受取手形	2,340	1,882
電子記録債権	23,296	23,715
完成工事未収入金	169,614	158,411
有価証券	107,002	136,409
未成工事支出金	15,559	15,946
材料貯蔵品	798	1,505
預け金	10,000	20,000
その他	7,743	4,055
貸倒引当金	△1,639	△661
流動資産合計	357,578	377,763
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	85,573	86,166
機械・運搬具	22,629	23,547
工具器具・備品	9,698	9,683
土地	55,554	55,900
建設仮勘定	38	144
減価償却累計額	△87,863	△89,389
有形固定資産合計	85,631	86,054
無形固定資産		
借地権	116	116
電話加入権	136	136
ソフトウェア	2,167	2,367
無形固定資産合計	2,420	2,620
投資その他の資産		
投資有価証券	107,438	126,791
関係会社株式	9,369	9,366
関係会社出資金	3,265	3,267
長期預け金	10,000	—
長期貸付金	10	108
関係会社長期貸付金	12,510	10,537
破産更生債権等	3	—
長期前払費用	89	90
前払年金費用	1,258	1,627
その他	3,453	3,364
貸倒引当金	△830	△798
投資その他の資産合計	146,568	154,355
固定資産合計	234,620	243,030
資産合計	592,198	620,793

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,753	1,470
工事未払金	74,258	62,859
短期借入金	14,610	14,760
未払金	10,587	10,700
未払費用	14,999	15,821
未払法人税等	10,719	11,136
未成工事受入金	7,410	13,200
工事損失引当金	2,434	1,483
完成工事補償引当金	282	256
役員賞与引当金	93	81
その他	9,012	10,466
流動負債合計	146,161	142,235
固定負債		
繰延税金負債	140	5,890
退職給付引当金	15,931	16,504
その他	1,035	1,140
固定負債合計	17,107	23,534
負債合計	163,269	165,770
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,411	26,411
資本剰余金		
資本準備金	29,657	29,657
その他資本剰余金	0	—
資本剰余金合計	29,657	29,657
利益剰余金		
利益準備金	6,602	6,602
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	326	326
別途積立金	313,400	313,400
繰越利益剰余金	33,476	37,092
利益剰余金合計	353,806	357,421
自己株式	△9,810	△307
株主資本合計	400,065	413,182
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,864	41,840
評価・換算差額等合計	28,864	41,840
純資産合計	428,929	455,023
負債純資産合計	592,198	620,793

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
完成工事高	516,196	486,705
完成工事原価	430,533	402,144
完成工事総利益	85,662	84,561
販売費及び一般管理費	47,961	47,064
営業利益	37,701	37,496
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,077	4,422
その他	355	488
営業外収益合計	5,432	4,911
営業外費用		
支払利息	234	173
その他	803	693
営業外費用合計	1,037	867
経常利益	42,095	41,541
特別利益	2,078	2,838
特別損失	900	201
税引前当期純利益	43,273	44,178
法人税等	12,696	13,112
当期純利益	30,576	31,065

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	26,411	29,657	0	29,657	6,602	326	293,400	29,625	329,955
当期変動額									
剰余金の配当								△6,725	△6,725
別途積立金の積立							20,000	△20,000	—
当期純利益								30,576	30,576
自己株式の取得									
自己株式の処分			0	0					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	0	0	—	—	20,000	3,851	23,851
当期末残高	26,411	29,657	0	29,657	6,602	326	313,400	33,476	353,806

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,053	384,971	37,885	37,885	422,856
当期変動額					
剰余金の配当		△6,725			△6,725
別途積立金の積立		—			—
当期純利益		30,576			30,576
自己株式の取得	△8,756	△8,756			△8,756
自己株式の処分	0	0			0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△9,021	△9,021	△9,021
当期変動額合計	△8,756	15,094	△9,021	△9,021	6,073
当期末残高	△9,810	400,065	28,864	28,864	428,929

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	26,411	29,657	0	29,657	6,602	326	313,400	33,476	353,806
当期変動額									
剰余金の配当								△6,896	△6,896
別途積立金の積立									—
当期純利益								31,065	31,065
自己株式の取得									
自己株式の処分									
自己株式の消却			△0	△0				△20,553	△20,553
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△0	△0	—	—	—	3,615	3,615
当期末残高	26,411	29,657	—	29,657	6,602	326	313,400	37,092	357,421

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△9,810	400,065	28,864	28,864	428,929
当期変動額					
剰余金の配当		△6,896			△6,896
別途積立金の積立		—			—
当期純利益		31,065			31,065
自己株式の取得	△11,051	△11,051			△11,051
自己株式の処分		—			—
自己株式の消却	20,554	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			12,976	12,976	12,976
当期変動額合計	9,502	13,117	12,976	12,976	26,093
当期末残高	△307	413,182	41,840	41,840	455,023

5. その他

(参考) 個別受注及び売上の工事種別実績状況

(1) 受注工事高、完成工事高及び手持工事高

(単位：百万円)

項 目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		増 減 (△)
	金額	%	金額	%	
期首手持工事高	376,792		361,521		△15,271
期中受注工事高	500,924		507,222		6,297
合 計	877,717		868,743		△8,974
内完成工事高	516,196		486,705		△29,490
差引手持工事高	361,521		382,038		20,516

(2) 得意先別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

得 意 先	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		増 減 (△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
	関西電力(株)	76,785	15.3	70,256	13.9	△6,528
関西電力グループ	16,547	3.3	18,760	3.7	2,213	13.4
一般得意先	407,592	81.4	418,204	82.4	10,612	2.6
合 計	500,924	100.0	507,222	100.0	6,297	1.3

②完成工事高

(単位：百万円)

得 意 先	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		増 減 (△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
	関西電力(株)	68,971	13.4	71,848	14.7	2,876
関西電力グループ	18,046	3.5	17,860	3.7	△185	△1.0
一般得意先	429,178	83.1	396,997	81.6	△32,181	△7.5
合 計	516,196	100.0	486,705	100.0	△29,490	△5.7

(3) 工事種別受注工事高及び完成工事高

①受注工事高

(単位：百万円)

工事種別	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	63,371	12.7	63,313	12.5	△58	△0.1
一般電気工事	323,559	64.6	320,043	63.1	△3,516	△1.1
情報通信工事	52,441	10.5	56,164	11.1	3,723	7.1
環境関連工事	35,318	7.0	38,018	7.5	2,700	7.6
電力その他工事	26,234	5.2	29,683	5.8	3,448	13.1
合計	500,924	100.0	507,222	100.0	6,297	1.3

②完成工事高

(単位：百万円)

工事種別	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	62,993	12.2	63,261	13.0	267	0.4
一般電気工事	341,680	66.2	306,546	63.0	△35,134	△10.3
情報通信工事	50,399	9.8	55,190	11.3	4,790	9.5
環境関連工事	34,551	6.7	35,220	7.2	668	1.9
電力その他工事	26,570	5.1	26,486	5.5	△83	△0.3
合計	516,196	100.0	486,705	100.0	△29,490	△5.7

(4) 工事種別手持工事高

(単位：百万円)

工事種別	前事業年度 (2020年3月31日)		当事業年度 (2021年3月31日)		増減(△)	
	金額	%	金額	%	金額	%
配電工事	9,600	2.7	9,651	2.5	51	0.5
一般電気工事	272,904	75.5	286,401	75.0	13,496	4.9
情報通信工事	15,640	4.3	16,613	4.4	973	6.2
環境関連工事	26,386	7.3	29,184	7.6	2,798	10.6
電力その他工事	36,989	10.2	40,186	10.5	3,196	8.6
合計	361,521	100.0	382,038	100.0	20,516	5.7

(5) 2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)受注工事高及び完成工事高予想

①得意先別

(単位:百万円)

得意先	受注工事高		完成工事高	
	金額	%	金額	%
関西電力㈱	69,000	14.1	71,000	14.9
関西電力グループ	13,000	2.6	18,000	3.8
一般得意先	408,000	83.3	386,000	81.3
合計	490,000	100.0	475,000	100.0

②工事種別

(単位:百万円)

工事種別	受注工事高		完成工事高	
	金額	%	金額	%
配電工事	64,000	13.1	64,000	13.5
一般電気工事	301,500	61.5	297,000	62.5
情報通信工事	54,500	11.1	53,000	11.1
環境関連工事	40,000	8.2	35,000	7.4
電力その他工事	30,000	6.1	26,000	5.5
合計	490,000	100.0	475,000	100.0

(注) 1. (2)、(5)の関西電力㈱には2020年度より関西電力送配電㈱を含んでいます。

2. (5)の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上